

鶴見川クリーンキャンペーンに参加

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 赤塚 3 陸佐）は、6月13日（土）、「鶴見川クリーンキャンペーン」（主催：鶴見川桜・緑化実行委員会）に参加し、鶴見川流域（横浜市鶴見区）の清掃活動を行った。

この活動は、「安心のまちづくり」をスローガンに、近隣住民や地元企業などのボランティア約200名が参加して、鶴見川の両岸約300メートルを清掃するもの。横浜出張所は、平素から、様々なご支援・ご協力を賜っている地域の方々に感謝の気持ちを込めてこの活動に参加した。

横浜出張所は、「今後も、地域と密接に連携した様々な活動に参加し、自衛隊に対する理解と信頼を得る努力を継続することで、防衛基盤の拡充及び募集成果に繋がっていききたい」としている。



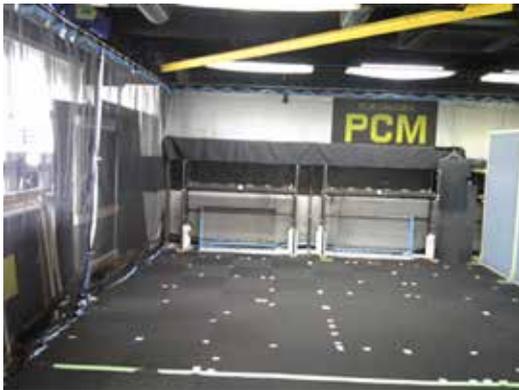
地域住民と共に清掃活動中の所員

民間の射撃訓練場に自衛官募集ポスターを掲示

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 宮山 2 陸尉）は、6月16日（火）、民間の射撃訓練場（保土ヶ谷区和田町）に、自衛官募集のポスターを掲示し、リーフレットを設置した。

保土ヶ谷区内では、以前から相鉄線の各駅にポスターの掲示やリーフレットを設置し、自衛官募集をPRしてきたが、より幅広い広報効果を得るため、新規掲示場所の開拓をしてみたところ、この度、経営者側の理解が得られ、射撃訓練場に掲示等が叶ったもので、その効果に期待を寄せている。

横浜中央募集案内所は、「今後も、地域の協力を得て、多数の方々に自衛隊をPRし、志願者の増加に繋がりたい」としている。



射撃場内の様子



ポスターの掲示